

## 2019 年度「情報通信の安心安全な利用のための標語」東北総合通信局長表彰

## 【学校部門】

(敬称略)

被表彰校	主な功績
会津若松市立 <small>おおと</small> 大戸 中学校 (校長 <small>ながさわ</small> 長澤 <small>じゆん</small> 潤)	<p>生徒会(生徒厚生(保健)委員会)活動の一環として、情報モラルの向上を図るため「メディアと健康」をテーマとした標語募集を行い、生徒厚生委員及び職員で審査し表彰するとともに、『健康標語カレンダー』を作成し優秀作品を掲載するなど、情報通信の安心・安全な利用に関わる顕著な活動をされ、標語作りにおいて優秀な作品を創作されました。</p> <p>標語 「メディア時間 減らして増える 家族の時間」</p>

## ○「情報通信の安心安全な利用のための標語」表彰

初心者を含む情報通信利用者が情報通信を安心・安全に利用するためのルールやマナー、情報セキュリティに関する意識や知識の重要性に気づき、考えるきっかけとすることを目的として、応募された標語の中から東北管内の最優秀作品を東北総合通信局長が表彰するものです。